**第3回新型コロナウイルス感染症拡大の影響についての調査票**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　調査期間　令和3年7月6日から20日

調査実施　公益社団法人山口県看護協会

|  |  |
| --- | --- |
| 貴施設名 |  |
| 回答者氏名 |  | 職位 |  |

**●　以下の質問について令和3年4月～6月末の3カ月間を対象に回答してください**

**●　調査上の言葉の定義 「看護職員とは、保健師　助産師　看護師　准看護師を指します」**

問1　所属施設についてお尋ねします。該当する□に✓をご記入ください。

　1) 新型コロナウイルス感染症患者受け入れの医療機関の指定区分及び役割について(複数回答可)

* 感染症指定病院
* 重点医療機関
* 入院協力医療機関
* 後方支援病院　(新型コロナ感染症治療後も療養が必要な患者を受入れる病院)
* 看護職員派遣の協力病院　(山口県と看護職員派遣協定を締結している病院)
* 該当なし

　2) 対象期間中の新型コロナウイルス感染症患者の受け入れについて

□　入院あり　　→　□　4月以前と病床数の変更なし

□　4月以降新規に受入れ病棟(病床)をつくった

□　4月以前の病床に加えて入院病床を増床

□　4月以前の病床を削減

□　入院なし

　3) 対象期間中の新型コロナウイルス感染症患者の入院に伴う看護配置の変更について

　　□　病棟を閉鎖して対応病棟をつくり看護職員を配置した

　　□　一般病棟や外来等の看護職員の配置数を減らして対応病棟(病床)に配置した

　　□　その他　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

問2　看護職員の勤務状況についてお尋ねします。該当する□に✓をご記入ください。

　1) 看護職員の出勤状況について

　　□　全く出勤できなくなった看護職員がいた

　　□　一部出勤できなくなった看護職員がいた(勤務日数減少等)

 □　変化はなかった

　2) 全くまたは一部出勤できなくなった理由（複数回答可）

　　□　臨時休校・保育園の休園

　　□　看護職員自身が濃厚接触者となった

　　□　看護職員自身が妊娠中

　　□　看護職員自身の業務に伴う感染の不安等精神的不調

　　□　看護職員の家族の業務に伴う感染の不安

　　□　看護職員の家族が感染者および濃厚接触者となった

　　□　看護職員自身の感染

　　□　その他　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　3) 看護職員の不足感について

　　□　不足感があった

　　□　どちらともいえない

　　□　不足感はなかった

　4) 看護職員が不足した場合の確保策について

　　□　病棟再編成や配置転換等により院内で確保した

　　□　新規採用をした

　　□　派遣業者を活用した

　　□　同じ設置主体の病院等からの応援派遣を受けた

　　□　山口県と看護職員派遣協定を締結している協力病院からの派遣を受けた

　　□　確保できなかった

　　□　その他

　5) 看護職員の労働環境の変化について

　①　超過勤務時間について

　　□　全部署で増えた

　　□　一部増えた　(増えた部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　□　変化はなかった

　②　夜勤回数について

 □　全部署で増えた

　　□　一部増えた　(増えた部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　□　変化はなかった

　③　有給休暇の取得日数について

□　全部署で増えた

　　□　一部増えた　(増えた部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　□　変化はなかった

　④　公休の出勤について

□　全部署で増えた

　　□　一部増えた　(増えた部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　□　変化はなかった

問3　新型コロナウイルス感染症の拡大が看護職員の雇用に影響していると思いますか。

　　　該当する□に✓をご記入ください。(複数回答可)

　　□　影響していると思う　→　□　退職者が増えた

* 中途採用の募集への応募が少ない
* その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

 □　影響はないと思う

　　**退職者が増えたと回答された方に伺います。**主な退職理由として該当する□に✓を記入してください。(複数回答可)

 □　看護職員自身の新型コロナウイルス感染症に感染することの不安

　　□　看護職員の家族が新型コロナウイルス感染症に感染することの不安

　　□　新型コロナウイルス感染症の患者に対応することの身体的・精神的負担感、疲れ

　　□　感染対策等による業務の煩雑化

　　□　時間外勤務の増加

 □　家族から退職するように言われた

　　□　県外への旅行や友人等との交流など生活面での制限

　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　）

問4　看護管理者として苦慮したことについてお尋ねします。該当するところに〇を記入してください

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 苦慮した | やや苦慮した | あまり苦慮しなかった | 全く苦慮しなかった |
| 1 | 感染防止に関連する物品の調達 |  |  |  |  |
| 2 | 院内感染対策 |  |  |  |  |
| 3 | 新型コロナウイルス感染症対応による平時の業務の支障 |  |  |  |  |
| 4 | 患者・家族への対応 |  |  |  |  |
| 5 | 看護職員の確保 |  |  |  |  |
| 6 | 看護職員の配置 |  |  |  |  |
| 7 | 看護職員からの不安の訴え |  |  |  |  |
| 8 | 院内における他部門との連携・調整 |  |  |  |  |
| 9 | 関係機関との連携・情報共有 |  |  |  |  |

その他

問5　看護学生の臨地実習の受け入れについて伺います。該当する□に✓を記入してください。

* 例年どおり受け入れている(影響はない)
* 受け入れを延期または短縮して、受け入れる人数を制限している
* 受け入れを延期または短縮して、受け入れる人数を増やしている
* 受け入れを延期または短縮して、科目(領域)を制限している
* 受け入れを中止している
* 例年受け入れていない
* 例年受け入れていないが、新たに受け入れている
* その他 (　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

問6　看護職員へのメンタルケアについてお尋ねします。該当する□に✓をご記入ください。

1) 新型コロナウイルス感染症の拡大が看護職員にメンタル面で影響を与えていると感じていますか

　　□　強く感じている

□　感じている

　　□　あまり感じていない

□　感じていない

強く感じている、感じていると回答された方に伺います

看護職員へのメンタル面での影響を感じられた具体例を記載してください

　 2) メンタル面でのケアに対して相談窓口がありますか

　　□　相談窓口がある　→　□　病院内での臨床心理士など専門職による相談

　　　　　　　　　　　　　　□　上司等による相談

　　　　　　　　　　　　　　□　病院外での相談場所の紹介

　　　　　　　　　　　　　　□　その他

　　　　　　　　　　　　　　　　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

　　□　相談窓口はない

問7　病院等に対する風評被害についてお尋ねします。該当する□に✓をご記入ください。

　1) 病院に対する風評被害がありましたか

　　□　風評被害があった

　　□　風評被害は受けていない

　　□　わからない

　2) 看護職員に対する風評被害がありましたか

　　□　風評被害があった

　　□　風評被害は受けていない

　　□　わからない

病院及び看護職員への風評被害があったと回答された方に伺います

　具体的な内容について記載してください

問8　新型コロロナウイルス感染症の拡大により、県内で病院間での看護職員の応援が必要となった場合の派遣についてお尋ねします。

　　□　病院間の応援は必要だと考えているので派遣の協力をしたい

　　□　病院間の応援は必要だと考えているが要請があった時点の自病院の状況で派遣について判断したい

　　□　病院間の応援は必要だと考えているが自病院の看護職員不足のため派遣は難しい

　　□　新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ病院なので派遣は難しい

　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問9　新型コロナウイルス感染症のワクチン接種への協力についてお尋ねします。

* 市町等の依頼を受けて、病院として看護職員を派遣した　(業務として)
* 市町等の依頼を受けて、看護職員に周知し希望者が従事した　(業務以外として)
* ワクチン接種の協力依頼はあったが看護職員は従事していない
* ワクチン接種の協力依頼はなかった

ご多忙のところ調査へのご協力をいただきありがとうございました。

日本看護協会、県看護協会、行政等へのご意見・ご要望等をご自由に記載してください。